



大雪清流 てっぺんだより

JA Higashikawa Public relations magazine Daisetsu Seiryu Teppen Dayori



2 土づくりを見直しましょう

3 初期生育促進に向けた栽培管理を確認しましょう

4 第78回JAひがしかわ青年部通常総会

5 第71回JAひがしかわ女性部通常総会

6 平成6年度東川町稲作研究会総会

8 令和6年度東川町蔬菜園芸研究会総会

10 トピックス

11 人間ドックを受診しましょう

12 JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

13 農作業人材派遣の受付について
除礫作業の受付について

14 来月のカレンダー



初期生育促進に向けた栽培管理を確認しましょう！

今月は野菜類の播種・定植作業が始まってまいります。健全な作物を育てるためには地温やハウス内温度が重要となるため、各作物の適正な地温および生育温度を確認し早期からのハウス準備を行いましょ。

野菜



1. 地温確保

初期生育を促進させるには、播種・定植前に地温を確保することが重要となります。地温が確保できない場合は無理に定植を行わず、地温を確保してから定植しましょう。各品目の適正な地温・生育温度を確認しましょう。

品目	定植地温	生育温度	
	(発芽地温)	日中	夜温
トマト	18℃以上	20～25℃	12～15℃
ピーマン	18℃以上	23～30℃	15～18℃
軟白長葱	15℃以上	15～22℃	10～15℃

ほうれん草・小松菜などの葉物野菜は、一斉に発芽させることが重要となります。播種後はしっかりと鎮圧し、水をたくさん与えましょう。低温下の場合は被覆資材等を活用し、初期生育を促しましょう。

品目	発芽適温	生育適温
ほうれん草	15～20℃	15～20℃
小松菜	20～25℃	15～25℃

◆地温確保

- ①定植前までにマルチを早めに設置し、トンネル被覆などで地温を上げましょう。
- ②融雪水がハウス内に入り込まないよう、ハウスの外側に排水溝を設けるなど対策しましょう。
- ③土が乾いていない場合は、天気の良い日に肩換気などで風を入れ乾燥を促進させましょう。

◆初期生育促進

- ①苗が活着するまでは、十分な水分を確保し、根の伸長を促しましょう。
- ②定植後の灌水には冷たい水を散布せず、地温と同程度の水温としましょう。
- ③硬盤層を破壊し、透水性改善を図りましょう。根域の拡大・病気の予防につながります。

※初期成育段階の頃には圃場が水分不足になってしまう可能性があります。そのまま放置してしまうと作物の生育に悪影響がでる可能性があるため、適度に灌水等を行いましょ。

2. 土壌成分の確認

作付前に土壌診断を行い圃場の状態を確認しましょう。肥料成分は量の多少に関わらず、それぞれが重要な働きをしており、バランスよく吸収されることが理想です。そのため大きな要素として下記表の成分が圃場にバランスよく含まれていることが大切です。

	成分名	主な働き	欠乏症状	過剰症状
三大要素	窒素	葉・茎・根の生育を促進する	成長が悪くなる 葉色が薄くなる	葉や茎が伸びすぎて軟弱になる 花や実が付きにくくなる
	リン酸	開花・結実を促進する	花数が減少し発根不良になる 葉が黒みがかる 結実が遅れる	発生しにくい
	カリ	根の生育を促進する 病害や寒さに対する抵抗力をつける	根腐れしやすくなる 葉縁から変色する 果実の味や外見が悪くなる	カルシウム・マグネシウムの吸収が悪くなる
中量要素	カルシウム (石灰)	細胞組織を強くする 根の生育を促進する 土壌酸度を調整する	新芽や根の生育が悪くなる 新葉の先が枯れる 腐病・尻腐れ症状が発生する	マンガン・鉄・亜鉛・ホウ素の欠乏が発生しやすくなる
	マグネシウム (燐土)	葉緑素をつくる リン酸の働きを助ける	葉が黄色に変色する	マンガン・亜鉛・ホウ素の欠乏が発生しやすくなる
	硫黄	タンパク質をつくる	古い葉が黄色に変色する	土壌が酸性化する

土づくりを見直しましょう！

今後、耕起作業や春には田植え作業が始まりますが、今一度土づくりを見直し土壌診断結果に基づいた施肥を行いましょ。土壌分析結果を踏まえ、不足している成分値等を確認し補給することが重要です。

稲作



1. ケイ酸と遊離酸化鉄

毎年ですが、土壌診断結果を見ると「ケイ酸」と「遊離酸化鉄」が不足している圃場が多く見られます。「ケイ酸」は食味向上やタンパク含有率の低下、病害に対する抵抗性を向上させる重要な成分となります。また、「遊離酸化鉄」の値が2%を下回ると土壌還元(ワキ)による根腐れが起こりやすくなります。高品質米生産にはこれらの成分が欠かせないため、融雪剤にケイ酸入り資材を施用するなど対応しましょ。

一般的に融雪で必要なケイ酸資材の量は10a当たり最低60kgとなっております。残りのケイ酸資材は融雪後に施肥しましょ。また、融雪剤として散布する時期は、最高気温が0℃以上になる頃が望ましいです。他にも、育苗ハウスへの早めのハウス掛け等で融雪を促進することができます。

表1 ケイ酸肥力度に応じたケイ酸資材施用量

可給態ケイ酸 (mg/100g)	ケイカル施用量 (kg/10a)
0～10未満	180～240
10～13未満	120～180
13～16未満	60～120
16以上	0～60

表2 遊離酸化鉄分析結果からの「テツシリカ」

遊離酸化鉄の値 (鉄)	テツシリカ施用量 (kg/10a)
1%未満	200kg
1～1.5%未満	120～150kg
1.5～2%未満	100～120kg

※例として「ケイカル」「テツシリカ」を挙げておりますが、他の資材を施用する場合は購買指導課までご相談ください。

2. 基盤整備後の施肥基準(窒素・リン酸・カリ)

基盤整備後1～2年目の水田は工事によって土壌が変化しているため、乾土効果・根域拡大・土質の変化・礫の出現・養分の過不足などの要因により、水稻の生育が旺盛になる場合や小出来になる場合があります。そのため基盤整備後の圃場は必ず土壌診断を実施しましょ。

◆窒素

窒素施肥量は培養窒素量・土壌型によって変わりますので、必ず土壌診断を実施し培養窒素量を確認してください。(基盤整備前も同様)

◆リン酸

基盤整備後1年目のリン酸施肥量は、施肥基準の2倍量を増肥することが必要とされており、2年目以降は施肥基準の同量を増肥する必要があります。3年目以降より施肥は基準通りとなります。

◆カリ

カリの施肥量は基準量となりますが、窒素を減肥率が高い圃場はカリが不足するため、ケイ酸加里等で補給しましょ。

※水稻本田の土壌診断個別相談会は3月中～下旬頃開催する予定です。日程等が決まりましたら、再度ご案内させていただきます。なお、基盤整備後の圃場は購買指導課までお知らせください。



第71回 JAひがしかわ女性部 通常総会



就任の挨拶

部長 津谷千代子 令和6年度事業につきましては、JAひがしかわ女性部 創立70周年という節目の年でもあり、部員皆様のご理解とご協力により「創立70周年記念式典」を中心に心に残る事業を行う事が出来ました。

令和7年度JAひがしかわ女性部は地域と密接に関わり合い、食育活動を軸に「食と農の大切さ」を伝えながら、未来の農業を支えるために「今」の農業がいかに大切であるかを部員自らが考え、行動し、多岐にわたる事業に取り組みます。

最後になりますが、組合員の皆さまを始め、JAひがしかわ役職員の皆さま、各関係機関の皆さまのご支援ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。



令和7年度新役員

監 代理 副 部
表 部
監 部
事 事 事 長 長
丸 児 石 牧 津
山 玉 山 谷
る 範 ゆ 美 千
り 子 み 紀 代
子 子 子 子

JAひがしかわ女性部に加入して、一緒に活動しませんか？

JAひがしかわ女性部では、食育活動や部員研修、地域のボランティア活動など様々な取り組みを行っています。



創立70周年記念式典



上川地区女性協議会ブロック研修



学童おやつ作り

他にも、東川農産物を使用した食育活動などを行っています。
※年会費 1,000円

年齢制限はなく、農業に興味がある方や小さなお子様がいらっしゃる方も大歓迎!

活動に興味のある方や、加入を希望される方は、事務局 営農企画課 (Tel.82-2124) までご連絡ください!

議案

議案第1号 令和6年度事業経過報告並びに収支決算報告について
議案第2号 令和7年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について
議案第3号 令和7年度役員費の徴収について
議案第4号 令和7年度協会の改選について
議案第5号 令和7年度改選について
その他



第78回 JAひがしかわ青年部 通常総会



就任の挨拶

部長 梶畑宏弥 第78回JAひがしかわ青年部通常総会において、令和7年度部長に選任されました。

このような大役を仰せつかり、重責を感じ身が引き締まる思いです。新役員体制のもと、盟友の皆さまの協力を得ながら充実した活動を行い、東川農業の発展の一助となるよう努力してまいります。

近年は世界情勢の悪化による農業用資材、燃料費の高騰など農業を取り巻く環境は依然厳しさを増しています。また、昨年は「令和の米騒動」に始まり、異常気象による様々な農産物の価格高騰など消費者にとっても大変厳しい一年でありました。

このような情勢の中でも、我々青年部は一人ひとりが強固な営農を実践し、地域農業を守りぬいていかなければなりません。また、東川町では令和7年度に「ひがしかわライスターミナル米穀乾燥調製貯蔵施設」が稼働します。変わりゆく状況に適応し、営農や経営に求められる力を培いながらJAひがしかわ、東川町を始めとする関係機関との交流を深め、東川農業の更なる発展に寄与する活動を着実に実践してまいります。

最後になりますが、各関係機関、また組合員の皆さまからのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。



令和7年度新役員

監 代理 理 理 副 副 部
表 監 事 事 事 事 事 部
監 部
事 事 事 事 事 長 長
牧 古 稲 畑 守 千 畑 梶
高 場 中 屋 葉 中 畑
聖 良 柚 壮 成 恭 翔 宏
也 記 星 氏 晃 史 太 弥

JAひがしかわ青年部の取り組み

令和6年度は、JAひがしかわで開催されたふれあい祭りの飲食部門に参加し、部員が団結して一つのことに取り組む楽しさを感じることができました。また、東川町商工会青年部との親交を目的に、子ども神輿への出役を通じて交流を図りました。今後も地元東川町を盛り上げていけるような活動を展開してまいります。



お米の集荷時期には水稲生産者を訪問し「屑米移送協力」を行うなど、地域農業に根差した精力的な活動を行っています。

JAひがしかわ青年部活動を今後ともご支援・ご協力よろしくお願いたします。

議案

議案第1号 令和6年度事業経過報告及び収支決算報告並びに監査報告について
議案第2号 令和7年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について
議案第3号 会費の徴収について
議案第4号 役員改正について
議案第5号 その他

■令和6年度 高品質米出荷共励会表彰者

東川町米麦改良協会からは、令和6年度高品質米出荷共励会が発表され、高品質米出荷共励会実施要領に基づき、成績優秀者12名を表彰しました。表彰者は以下の通りです。

		(敬称略)	
品種部門	俵数部門	第1部 出荷数量 (1,000俵以下)	第2部 出荷数量 (1,001俵以上)
	ゆめぴりかの部		28区 宮坂 幸男
		25区 青木 健太	26区 尾上 康紀
		32区 川合 博之	16東区 株式会社 藤川農場
ななつぼしの部		28区 株式会社 カナマキ	5南区 宮崎 正志
		2西区 中田 博之	1区 高倉 直樹
		21区 江添 一夫	7北区 盛永 光義




講習会では、上川農業改良普及センター大雪支所普及員 重盛隆様より、「6年産米の課題と品質・収量確保に向けた生産技術について」と題し、令和6年度水稻の生育の総括及び次年度に向けての栽培技術について説明をいただきました。

続いて、ホクレン農業協同組合連合会旭川支所米穀課課長 門脇俊道様より、「うるち米をめぐる情勢について」と題し、全国の情勢や今後の北海道米の販売について説明をいただきました。

また、北海道肥料株式会社札幌営業所係長 渡邊泰平様より、令和6年度に実施をいたしました試験結果の報告について説明をいただきました。

令和6年度 東川町稲作研究会総会



令和7年2月12日(水)、農協2階ホールにて令和6年度東川町稲作研究会総会が開催されました。各議案の議決結果については全会一致で承認され、令和7年度事業方針が決定いたしました。令和7年度事業では、東川米の「品質」・「収量」の安定確保による「高所得」を実現するため、「高品質東川米生産運動」のもと、本町水張面積の維持・拡大ならびに東川米グリーン化に向けた活動強化、東川農産物の消費拡大に向けた消費者交流会や販売促進活動を実施し、会員総意のもと、「日本一のコメ産地」を目指します。

なお、議案内容については以下の通りです。

- 【議案内容】**
- 議案第1号 令和6年度事業経過報告及び収支決算報告並びに監査報告について
 - 議案第2号 令和7年度事業方針(案)及び収支予算(案)について
 - 議案第3号 令和7年度研究会費納入について
 - 議案第4号 その他

■東川米の「グリーン化」に向けた活動強化

東川米のさらなる安全性向上と農業活動による環境負荷軽減に向けた取り組みやスマート農業技術の積極的な導入による低コスト化・労働時間軽減ならびに効率的な作業体系の確立を目指します。

(今年度の主な取り組み内容)

環境への配慮と低コスト化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 稲わらの秋鋤きこみ(実施率100%目標) ・ 稲わらの搬出 ・ 稲わらの焼却禁止 ・ 農業使用回数(成分)11回 ・ ネオニコチノイド系農薬の使用回避
有機農業の導入調査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 有機肥料の施用試験実施 ・ 有機栽培米の需要調査(経済的有効性調査含む)
スマート農業導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 畦畔用「グランドカバープランツ」試験 ・ リモートセンシング活用による生育ムラの改善、対策

上記取り組み内容につきましては、調査研究事業として試験圃場を設置のうえ、会員みなさまへ周知させていただきます。

令和6年度 東川町蔬菜園芸研究会総会 東川野菜主要品目出荷共励会



- 【議案内容】**
- 議案第1号 令和6年度事業経過報告及び収支決算報告並びに監査報告について
 - 議案第2号 令和7年度事業方針(案)及び収支予算(案)について
 - 議案第3号 令和7年度会費の徴収について
 - 議案第4号 役員改選について
 - 議案第5号 その他

選定、遮光・遮熱資材の活用など対策が必要となってきたことから安定出荷が図れるよう各関係機関と連携し、有利販売の実現と所得確保に努めましょう。

令和6年度事業方針では、東川町農業振興計画(第17次)に基づき、「みどりの食料システム戦略」および「ひがしかわアグリ2050宣言」に則り、減肥・減農薬栽培の研究など環境負荷軽減を目指す持続可能な農業の推進を強化いたします。また、高齢化等による農業従事者の減少や物価高騰に伴う生産経費の高騰により農業者への負担が増加していることから、負担軽減を目的とした農作業の省力化生産や契約販売を中心とした安定的な農業所得の確保を目指します。また、各部会主導による栽培講習会・青空教室の開催や生産者間の情報共有を行うことで、栽培技術の底上げを図り、収量ならびに相対販売数量の増加による所得向上を目指します。

総会終了後には、学習会を行い、蔬菜青年部より令和6年度実施いたしましたブロックリー栽培試験の結果報告を行いました。



- 東川町蔬菜園芸研究会 新役員**
- 会長 溝口 大和
 - 副会長 木下 裕之
 - 副会長 高田 洵司
 - 監事 長谷川 孝
 - 監事 秋山 雅彦
 - 顧問 松家 孝志

令和7年2月14日、令和6年度 蔬菜園芸研究会総会が開催されました。当日は多くのご来賓、生産者の皆様にご出席いただきました。

冒頭、蔬菜園芸研究会 松家会長より「令和6年度は、昨年の猛暑の影響を踏まえて、遮光資材の活用や灌水など生産者の努力によって作付面積が減少するなかにおいても出荷量を確保することが出来ておりました。また、各取引先市場の皆様には価格転嫁にご協力いただきまして心より感謝申し上げます。昨今、東川町の農業は圃場の大区画化、精米工場や今秋より稼働予定のひがしかわライスターミナル稼働など環境が目まぐるしく変化していくなかで生産者一人ひとりが自主的に判断し、野菜振興をしていかなければなりません。今後は研究会より取引先の要望等、情報提供を行いながら、現状に満足することなく今後の野菜振興に取り組んでいきましょう。」と挨拶がありました。

令和6年度の野菜生産環境について、春先は寒暖差の激しい日々が続き、施設野菜の定植および播種後の生育は一時緩慢になったものの、それ以降の天候については比較的安定しており、7月の出荷最盛期を迎えることが出来ました。しかし、7月中旬以降は真夏日を観測した日数が23日を超えるなど平均気温は高く推移し、その影響から施設野菜や露地野菜に限らず全品目において病害や生理障害が発生いたしました。令和5年度の経験を踏まえた会員皆様の暑熱対策により被害を抑えながら安定出荷・継続出荷が図られておりました。

販売環境については、昨今の生産資材等の高騰、人件費の負担増加により生産者の所得確保が厳しい環境のなか、各取引先市場の皆様には価格転嫁の要請を実施し、仕切価格に反映していただきました。また、令和5年度に引き続き本州の夏秋時期における猛暑の影響により全国的に青果物の出荷量が減少し、8月以降は高値相場が継続いたしました。ここ数年は地球温暖化による異常気象の発生頻度が高くなっており、当産地でも品目・品種の

令和6年度 東川野菜主要品目出荷共励会表彰者(敬称略)

■大玉トマト 第22区 古田 学	■ブロッコリー 第21区 三葺ファーム株式会社
■ミニトマト 第32区 岡村 博信	■スイートコーン 第2西区 尾藤 路彦
■ピーマン 第2西区 中田 博之	■ほうれん草 東雲区 木村 富明
■軟白長葱 東倉沼区 藤井 春雄	■養液栽培 第23区 株式会社フレッシュファーム
■露地長葱 第16西区 園田 稔	■ハーブ 第15区 高橋農園株式会社
	■軟白みつば 第21区 三葺ファーム株式会社



ひがしかわライスターミナル利用に係る第4回組合員説明会

令和7年1月27日(月)、JA本部事務所2階ホールにて本年より稼働を開始する「ひがしかわライスターミナル(米穀乾燥調製貯蔵施設)」の利用に係る組合員説明会を開催しました。

当日は52名の水稻生産者が参加され、施設の利用方法ならびに利用ルール等について多数の質疑や要望をいただきました。

今後、3月に第5回組合員説明会、4月には施設利用者で組織する「ひがしかわライスターミナル利用推進連絡協議会」の設立を予定していますので、開催日程が決まり次第JAコネクにて案内させていただきます。



スノーボードアルペン競技でオリンピックを目指す 篠原琉佑(しのはら・りゅうすけ)選手とスポンサー契約を締結!

篠原琉佑選手は、来年開催ミラノ・コルティナ冬季オリンピック出場を目指すスノーボードアルペン選手で、世界中を転戦しながら町内の子供達へのスポーツ教育に携わる東川町地域おこし協力隊員です。

同選手は、長野県出身で小学校1年生より父親の影響でスノーボードを始め、高校1年生で全日本強化指定選手、高校2年生時には全日本ジュニアスキー選手権優勝・世界選手権大会初出場を果たし、今季もヨーロッパカップで準優勝を飾るなど、スノーボード界期待のトップアスリートです。

このたび当JAでは、パーソナルスポンサーとして、精米商品「健康ひがしかわ米」提供など競技活動を『食』と『栄養面』で支えながら、国際大会での活躍を通じて「みずとくらすJAひがしかわ」「東川米」を世界中に広めるなど、相互の利益向上を目的に本年1月にスポンサー契約を締結しました。篠原選手のこれからのご活躍を組合員・JA一丸となって応援してまいります。

がんばれ!ニッポン!がんばれ!リュウスケ!!!



生年月日	2001年6月19日(23歳)
出身地	長野県茅野市
学歴	東海大学付属諏訪高等学校 大東文化大学スポーツ健康科学部
所属	写真の町東川町
勤務先	東川町教育委員会生涯学習推進課
24-25シーズン戦績	24.12.30 アジアカップ(中華人民共和国)5位 24.12.31 アジアカップ(中華人民共和国)4位 25.01.11 ワールドカップ(スイス)39位 25.01.14 ワールドカップ(オーストリア)39位 25.01.18 ワールドカップ(ブルガリア)40位 25.01.19 ワールドカップ(ブルガリア)32位 25.01.25 ワールドカップ(スロベニア)37位 25.01.26 ヨーロッパカップ(オーストリア)5位 25.02.01 ヨーロッパカップ(イタリア)2位 25.02.02 ヨーロッパカップ(イタリア)2位

早期発見、早期治療のために 人間ドックを受診しましょう!

ご家族、大切な方のために、そして何よりご自身のために受診をおすすめします。

■旭川厚生病院「人間ドック」予約状況

2025年4月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	○	○	○	○	×
13	14	○	○	○	○	×
20	21	○	○	○	○	×
27	28	○	○	○	○	○

2025年5月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	○	○	×
11	12	○	○	○	○	×
18	19	○	○	○	○	×
25	26	○	○	○	○	○

正組合員(本人・同居家族)
准組合員限定
人間ドック検診費用助成
厚生病院での一般受診料金
44,000円が
31,900円に!
※オプション検査は助成対象外

男性:月曜日・水曜日・金曜日、女性:火曜日・木曜日

予約表の見方:○10名以上の空き △残りわずか ×予約が埋まっています

お申込み順となるためご希望日が埋まっている場合もございます。

人間ドックの申し込みや、お問い合わせは営農企画課(Tel.82-2124)まで



(株)東川農業振興公社よりお知らせ

農作業人材派遣の受付について

(株)東川農業振興公社では、農作業人材派遣の受付を行っております。
希望する人数・日程に沿えない場合がありますので、お早めに申し込みください。

申込期日：令和7年3月31日（月）

令和7年度 農作業人材派遣料金表 (税込)

種類	作業内容	単価/時間	契約時間	交通費/日
一般作業	野菜定植・収穫等	1,925円	原則 8 時間労働 8:00～17:00 (昼休憩時間 1 時間) ※1 午前・午後の休憩は有給となります。 ※2 最低 6 時間補償 ※3 残業は 25%割増料金	880円/人
水稲作業	もみ播き作業一式 ごみ上げ ハウス展張作業	2,255円		
水稲田植作業	田植補助作業一式 片付け作業	2,585円		

- ・水稲作業中に一般作業が発生する場合は、お申し込み時に予めお知らせください。
- ・作業の事前キャンセルについては、前日17:00までのご連絡に限り対応させていただきます。
- ・草刈り作業について受付することができません。

除礫作業の受付について

東川町内の圃場は礫の混入が多いため農業機械の損傷が懸念され、生産者自ら手作業による除礫・搬出は大変な重労働となっていることから、(株)東川農業振興公社ではストーンピッカーによる除礫作業の支援を行っています。

■除礫作業支援の概要

- ・対象圃場 水田および畑地
- ・作業内容 除礫作業、農道搬出
- ・作業時期 5月～10月末 圃場乾燥時の作業となります。
- ・作業料金 26,620円/10a、搬送料 3,179円/回 (税込)
- ・作業能率 1日15a程度 (圃場条件・礫量により変動します)

申し込まれる方は、事前にカルチ等で「礫上げ」をお願いします。



トラクターカルチ処理



ストーンピッカー

お申し込み・お問い合わせは、(株)東川農業振興公社 TEL 82-5811まで

JA HIGASHIKAWA Topics

JAひがしかわ営農懇談会

令和7年2月18日(火)、JA本部事務所2階ホールにて令和7年度JAひがしかわ営農懇談会が開催されました。

今年度の営農開始に向けて、上川改良普及センター大雪支所を講師として招いた栽培講習会をはじめ、JAひがしかわからは水稲、重点品目であるブロッコリー、トマト類の作付推進や、今年度出来秋より稼働となる「ひがしかわライスターミナル」利用方法(案)などについて説明をし、いよいよ始まる農作業に向けて、様々な懇談を行いました。



JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

最終回「JAグループの代表議員がなぜ必要なのか」について

JAグループの声を!

JAグループの農政運動の目的は、「農政(農業・農村・農協政策)」にJAグループの声を反映させて、生産現場の課題解決を図ることです。そのため、農政を決定する政府・与党の中に、農業・地域・JAグループへの理解者を増やすことが農政活動の強化につながります。

組織力の結集を!

JAグループの様々な事業に対し措置されてきた予算・税制等の政策支援は、これまでの農政運動を通じて確保してきたものです。これらの政策支援を維持・発展させるためには、JAグループが団結して農政運動を行うことが必要です。組合員や役職員一人一人の力は小さいですが、組織としてまとまることで“力”となります。

農政活動の強化に向けて!

国民への食料の安定供給、環境との調和、組合員の所得増大、農業・農村の持続的発展等に向けた生産現場の課題解決のために、今こそ我々JAグループの組織力の発揮が必要なのです。

働きかけと支援を!

農業の実情を知る議員がいることによって、政府・与党内に農業現場の実情を伝えることが可能となります。そのため、JAグループの声を代弁し、政府・与党に積極的な働きかけを行う議員に対して、組織でまとまり、活動を支え、連携することが、政策実現のカギとなります。

我々の代表を!

国会(政治)は数が力です。国を動かすには、国会に一人でも多くの農業やJAの理解者を増やすことが重要です。そのために、我々JAグループの代弁者として、先頭に立って多くの国会議員に働きかけ、農業やJAの理解者を増やし、まとめていくことができる議員、つまり、JAグループの代表議員が必要なのです。



東野ひでき公式
LINEアカウントへの
登録はこちらから



【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、全8回連載いたしました。

2025年 3月の予定

- 1 土 アグリサポートセンター営業日 (8:30~12:00)
- 2 日
- 3 月
- 4 火
- 5 水 5の付く日 (スタンド店頭ガソリン・軽油5円引き)
- 6 木
- 7 金
- 8 土 アグリサポートセンター営業日 (8:30~12:00)
- 9 日
- 10 月 スタンドHUCカード ポイント5倍
- 11 火
- 12 水
- 13 木
- 14 金
- 15 土 5の付く日 (スタンド店頭ガソリン・軽油5円引き)
アグリサポートセンター営業日 (8:30~12:00)
- 16 日
- 17 月
- 18 火
- 19 水
- 20 木 春分の日
スタンドHUCカード ポイント5倍
- 21 金
- 22 土 アグリサポートセンター営業日 (8:30~12:00)
- 23 日
- 24 月
- 25 火 5の付く日 (スタンド店頭ガソリン・軽油5円引き)
- 26 水
- 27 木
- 28 金
- 29 土 アグリサポートセンター営業日 (8:30~12:00)
- 30 日
- 31 月

2025年 4月の予定

- 1 火
- 2 水
- 3 木
- 4 金
- 5 土 5の付く日 (スタンド店頭ガソリン・軽油5円引き)
- 6 日

理事会の動き

第1回 理事会 日程：令和7年2月25日（火）

【議決事項】

- 議案 1号 決算総括および令和6年度決算剰余金処分案について
- 議案 2号 令和7年度固定設備計画（案）について
- 議案 3号 定款等の一部変更について
- 議案 4号 第102回通常総会の開催および提出議案について
- 議案 5号 JAバンク基本方針の変更について
- 議案 6号 労働保険事務組合の令和6年度の徴収・納付状況の報告について
- 議案 7号 農協告示の施工に伴う信用事業方法書の改正について
- 議案 8号 外部出資増口の払込について
- 議案 9号 農協懇談会の開催について
- 議案10号 令和6年度コンプライアンス実施報告書ならびに令和7年度コンプライアンスプログラムの制定について
- 議案11号 相続時口座照会手数料の変更について
- 議案12号 11月末定例監査の報告および回答について

お世話になりました

令和7年1月31日付退職

購買部
機械燃料課
佐藤 洋



この度、令和7年1月31日をもって、東川町農業協同組合を退職させていただきました。平成12年より資材課8年、スタンド17年、25年間プロパンガス、住宅設備等を担当させていただきました。何とか職務を全うすることができました。組合員の皆様をはじめ農協役職員の皆様には、ご指導ご協力をいただいたことに心から感謝申し上げます。最後になります。組合員、農協役職員の皆様のますますのご活躍とご健勝を、ご祈念申し上げます。今まで本当にありがとうございました。

農協文庫 新刊



だいじょうぶレシピ



新版 家庭でできるおいしいブルーベリー栽培12か月



毎日がとぎめくひとりごはん (ときどき、ふたりごはん)

JAひがしかわ事務所前エントランスにて展示しておりますので、ぜひお立ち寄りください。

●葬儀・法要のご用命は…24時間フリーダイヤル

JA事業推進係 0120 - 82 - 2125 へ